

2024年12月3日

地域発のクラフトビール製造販売業へ協調ユニット「はばたき」を適用
～伝統産業の再興、「お酒」のパワーで地域を元気に～

東邦銀行と日本政策金融公庫（以下、日本公庫）は、福島県内における起業家支援を目的として、協調ユニット「はばたき」を取り扱っております。

このたび、株式会社あぶくまビール様（以下、当社）に対し、「はばたき」を活用した協調融資を実施しましたのでお知らせいたします。

当社は、自然豊かな玉川村の特産品・気候性・立地等を最大限活かせる製品として地ビール「あぶくまビール」を生産しております。

東邦銀行と日本公庫は、今後も協調ユニット「はばたき」を活用し、お客さまのニーズを捉えたサービスの提供に努め、地域経済の発展に貢献してまいります。

<融資先の概要>

企業名	株式会社あぶくまビール	業種	クラフトビールの製造販売
所在地 (URL)	福島県石川郡玉川村大字南須釜字奥平290 すがまプラザ交流センターRoom 4 (https://abukuma-beer.com/)		
代表者	渡邊 潤 ■略歴 静岡県富士市出身。大学進学を期に福島県に移住。 37歳でWeb制作会社の代表に就任。農業体験をきっかけに玉川村の地域活性化に関わる。2022年8月、当社を設立し「クラフトビール事業」を開始。		
事業概要	<ul style="list-style-type: none">➤ かつて玉川村で行われていたホップ栽培を再興し、「玉川村でしかできないビールづくり」を行う。➤ ローカライズ×継続性×地域雇用＝地域産業の創出を経営理念に、事業を通じて地域経済の活性化に貢献する。➤ 2024年9月28日にオープンした複合施設「乙な駅たまかわ」内に自社の醸造所「Abukuma Riverside Brewery」を整備した。		